

# 製品仕様およびドライバーの詳細

---

製品仕様	2
ネットワークインターフェース	3
ドライバーの設定	4
Auto-Negotiation	6
MAC アドレス	7



---

この PDF ファイルには、本製品の製品仕様、ネットワークインターフェース、ドライバーの設定に関する詳細、および MAC アドレスについて記載されています。インストールガイドとあわせてご利用下さい。

# 製品仕様

ハードウェア仕様	
PC インターフェース	PC Card Standard・Type II 準拠 ( 32-bit CardBus )
サポート規格	IEEE802.3 10BASE-T、IEEE802.3u 100BASE-TX、 IEEE802.3u Auto-negotiation
機械的仕様	
外形	
カード	54.0 ( W ) x 86.0 ( D ) x 4.0 ( H ) mm ( PC カードソケット挿入部は Type II に適合 )
重量	
カード	30g
電氣的仕様	
動作電圧	DC +3.3V ( ± 5% )
消費電流	最大 150 mA
環境条件	
動作時	温度 0 ~ 40 ( PC カードの周囲温度 ) / 湿度 80% 以下 ( 結露なきこと )
保管時	温度 -20 ~ 60 / 湿度 95% 以下 ( 結露なきこと )
電気雑音の発生防止	
取得承認	EMI 規格 VCCI クラス B
ネットワーク機能	
転送速度	100Mbps または 10Mbps
使用するハードウェア資源	* これらはパソコンによって自動的に設定されます
インタラプト ( IRQ )	1 チャンネルを使用する
I/O アドレス	連続する 256 バイトを使用する

# ネットワークインターフェース

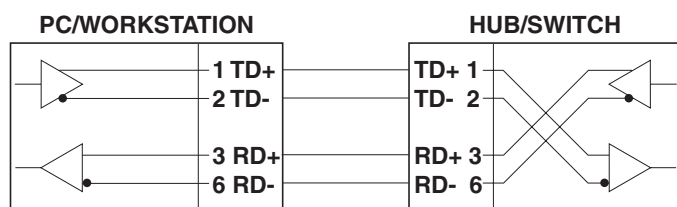
100BASE-TX/10BASE-T インターフェース( MDI )は、RJ-45 型と呼ばれるモジュージャックが使用されています。



RJ-45 モジュージャック、プラグ

ピン番号	信号 (MDIポート)
1	送信データ (+)
2	送信データ (-)
3	受信データ (+)
4	未使用
5	未使用
6	受信データ (-)
7	未使用
8	未使用

信号線名



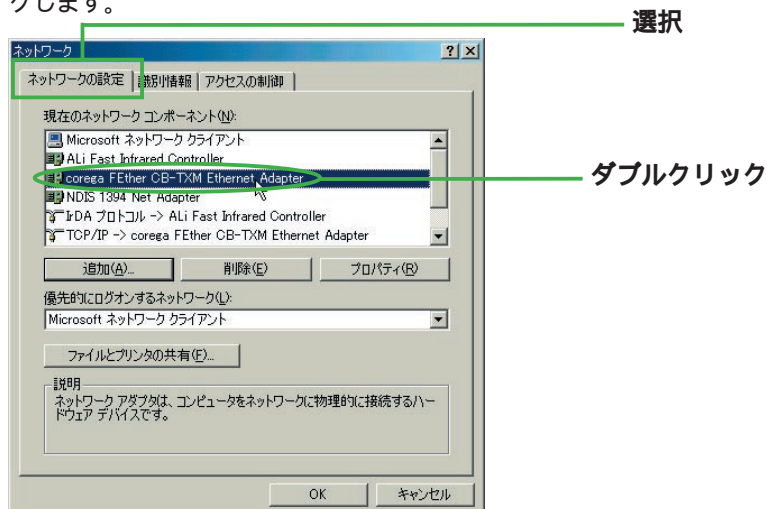
UTP ケーブル (ストレートタイプ)

# ドライバーの設定

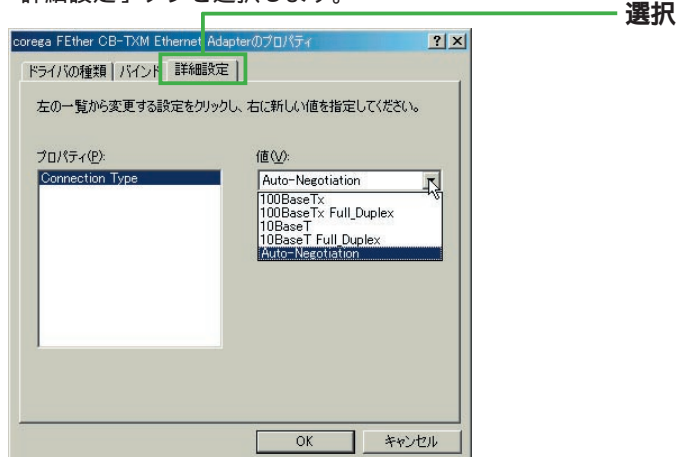
ここでは、本製品のネットワーク通信モードに関する設定を行います。

## Windows 98/Me の場合

1. 「コントロールパネル」の「ネットワーク」アイコンをダブルクリックします。「ネットワーク」ウィンドウの「ネットワークの設定」タブをクリックし、「corega FEther CB-TXM Ethernet Adapter」をダブルクリックします。



2. 「詳細設定」タブを選択します。



各項目の意味は次ページのとおりです。

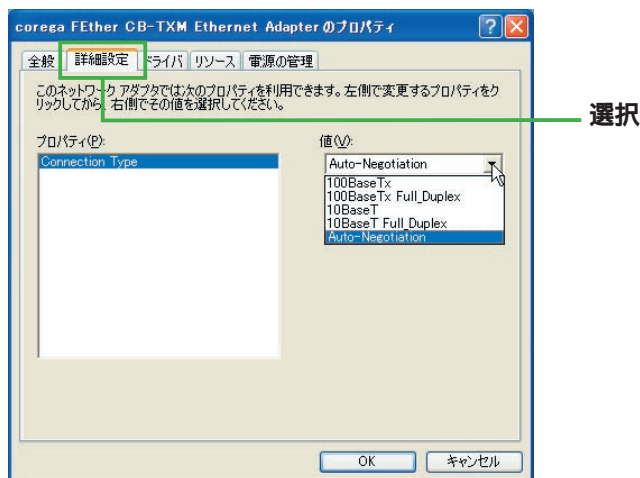
## Windows 2000/XP の場合

1. Windows 2000 の場合、「マイコンピュータ」を右クリックし「プロパティ」から「ハードウェア」タブをクリックして「デバイスマネージャ」をクリックします。

Windows XP の場合、「スタート」 「マイコンピュータ」から「システム情報を表示する」をクリックし「ハードウェア」タブの「デバイスマネージャ」をクリックします。

2. 「ネットワークアダプタ」をクリックし、「corega FEther CB-TXM Ethernet Adapter」をダブルクリックします。

### 3. 「詳細設定」タブを選択します。



各項目の意味は下記のとおりです。

#### Connection Type

##### Auto-Negotiation (デフォルト)

Auto-Negotiation を有効 (Enable) に設定します。この項目を選択した場合、接続先機器の仕様によって動作は以下のように変わりますのでご注意ください。Auto-Negotiation の詳細は、次ページの「Auto-Negotiation」を参照してください。

接続先機器が Auto-negotiation をサポートしている場合

可能な最高の速度 (100/10 Mbps) およびモード (Full/Half duplex) となります。

接続先機器が Auto-negotiation をサポートしていない場合

接続先機器 (ハブなど) が Auto-negotiation 機能をサポートしていない場合にこの「Auto-Negotiation」を選択すると、ネットワークメディアは通信速度 (100/10 Mbps) のみ自動的に検出し、検出された速度の Half duplex モードとなります。したがって、接続先機器が 100Mbps の Full duplex モードをサポートしていても Auto-negotiation 機能をサポートしていない場合に最高速度 (100Mbps Full duplex) を得るためには、「100 Base Tx Full\_Duplex」を選択する必要がありますのでご注意ください。

接続先機器が Half duplex (半二重) のみに対応している場合、本製品を Full duplex (全二重) に設定すると、ネットワーク障害の原因となりますので避けてください。この場合は、接続先機器と同様に Half duplex に固定するか、Auto Negotiation を選択してください。

##### 100 Base Tx Full\_Duplex

100Mbps の Full duplex (全二重) モードに設定します。

##### 100 Base Tx

100Mbps の Half duplex (半二重) モードに設定します。

##### 10 Base T Full\_Duplex

10Mbps の Full duplex (全二重) モードに設定します。

##### 10 Base T

10Mbps の Half duplex (半二重) モードに設定します。

ここで変更したドライバーの設定は、再起動後に有効となります。



Full/Half duplex モードはメディアケーブル上の LED では確認できません。

# Auto-Negotiation

インストール直後には、本製品の通信設定は「Auto Mode」に設定されており、接続先機器との通信速度（100/10Mbps）やモード（Full/Half duplex）は、本製品の Auto-Negotiation 機能によって自動的に設定されます。しかしながら、Auto-Negotiation をサポートしていない機器に接続した場合、正常に機能しない場合があります。Auto-Negotiation 設定で正常に接続できない場合は、次の対応表を参考にして、本製品および接続先機器の設定を変更してください。設定の変更方法については、各 OS ごとの「ドライバーの設定」（4 ページ）を参照してください。

		corega FEther CB-TXM				
		10M Half	10M Full	100M Half	100M Full	Auto Mode
接続先	10M Half	○	—	—	—	○
	10M Full	—	○	—	—	—
	100M Half	—	—	○	—	○
	100M Full	—	—	—	○	—
	Auto Mode	○	—	○	—	○

## 通信モード対応表

接続先機器が Half duplex（半二重）のみに対応している場合、本製品を Full duplex（全二重）に設定すると、ネットワーク障害の原因となりますので避けてください。この場合は、接続先機器と同様に Half duplex に固定するか、Auto Mode を選択してください。

# MAC アドレス

イーサネットに接続される機器は、MAC アドレスと呼ばれるアドレスを使って通信を行います。MAC アドレスは機器（アダプター）のひとつひとつに割り当てられた唯一無二の（unique、ユニークな）アドレスです。

MAC アドレスは、下記の 6 バイト（48 ビット）によって構成されており、本製品の内部に書き込まれているため、ユーザーが変更することはできません。本製品の MAC アドレスは、製品に貼付されている MAC アドレスラベルに記入されています（表記は全て 16 進数）。

00	0A	79	XX	XX	XX
ベンダー ID			通し番号		

- **ベンダー ID**

LAN ベンダー（LAN 用機器を製造しているメーカー）が IEEE に申請することにより得られる識別番号です。

- **通し番号**

この番号は、当社が製品を識別するために割り当てたものです。この通し番号と本製品の「シリアル番号ラベル」の番号に関連はありません。

---

© 2002 株式会社コレガ

corega は、株式会社コレガの登録商標です。Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

本書は、株式会社コレガが作成したもので、すべての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがあります。ご了承ください。

改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。本製品の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

J613-M3547-03 Rev.A 020830